

昆虫成長制御 (Insect Growth Regulator, IGR) 作用を有するエトキサゾール製剤の ワクモ (*Dermanyssus gallinae*) に対する実験室内における効果試験

村野多可子

Laboratory study on efficacy of etoxazole formulation having insect growth regulatory activity against the
poultry red mite, *Dermanyssus gallinae*

Takako MURANO

要 旨

昆虫成長制御 (insect growth regulator, IGR) 作用を有するエトキサゾール製剤 (2.5%乳剤) を用い、ワクモに対する効果を実験室内で試験した。成ダニに対しては一般的な IGR 同様、殺ダニ効果はみられなかった。幼ダニへの孵化や第 1 若ダニへの脱皮に対する阻止効果は、2,500 倍以下の稀釈濃度であれば、孵化率は 30% 以下、脱皮率は 0% と良好な結果を示した。また、孵化した幼ダニは孵化後 1 ~ 2 日ですべて死亡した。本剤を処理後、5 カ月を経過したガラス面で試験を実施したが、当日処理したピペットとほぼ同様の結果を得た。さらに異なった場所で採取したワクモに本薬剤を応用した結果、当センターで継代しているワクモとほぼ同様の結果を得た。以上のことから、エトキサゾールはワクモの防除対策として有効な薬剤である事が判明した。今後、野外における早期の試験が必要である。

(J. Econ. Entomol, Vol.58, 73-80, 2007)